

## 狛江市の男女共同参画にかかる提言について

## 1. 諮問事項

- (1) 男女共同参画に係る計画の推進に関する事
- (2) 男女共同参画社会の実現に関する事

## 2. 答申作成スケジュール

- 第1回委員会：答申に盛り込む内容の意見出し  
第2回委員会：事務局案を基に答申内容の審議  
第3回委員会：答申内容の確定

## ■参考：令和4年度の提言内容

「もやもや・おかしいを見過ごさず、  
『わたし』が動く男女共同参画社会を目指して」

【提言】個性と多様性を尊重し、前向きに生きがいを感じられる男女共同参画社会の実現に向けた取組の強化

<具体的提言>

1. アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）の解消ができていますか

・女性活躍推進のためにはアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）の解消が必要であることから、まずは市民一人ひとりが自分の中にある無意識の思い込みや偏見に気づくことができるように、正しい知識の周知、啓発を図ること。

⇒令和5年度男女共同参画週間パネル展におけるアンコンシャス・バイアスの周知・シールアンケートの実施及び情報誌による周知を行った。

2. 性別に関わりなく、多様性を尊重し合い、誰もが個性や能力を発揮できているか

・自分らしい多様な生き方をデザインできる社会を実現するために、男女共同参画推進計画の更なる推進を図ること。

⇒令和5年度発行の情報誌の中で市民の方へのインタビュー企画「わたしのライフデザイン」を掲載した。

・それぞれの人が持つ多様性を認めるために、SNS等を活用した周知・啓発を行うとともにLGBTQ当事者等、誰もが悩みを相談できる環境を整備すること。

⇒令和5年度より、LGBTQ当事者含め、生きづらさや人に言えない悩み等を抱える方が誰でも相談できる窓口を開設した。

### 3. 家庭、学校、地域等において男女共同参画意識の醸成を図れているか

・男女共同参画の視点に立った広報活動のさらなる充実を図るとともに、ターゲットに合わせた効果的な啓発活動を行うこと。

⇒令和5年度男女共同参画推進フォーラムを会場とオンラインの同時開催で実施した。情報誌を現役世代の手に少しでも多く届くようにするため、令和5年度より狛江駅や市内飲食店、病院等にも配布を拡大した。

・女性の防災に係る活動への参画等、男女が対等な立場で様々な活動に参画できるような環境づくりを推進すること。

⇒令和5年度より審議会や委員会等の公募市民委員候補者の登録制度を開設した。

### ■参考：令和2年度の提言内容

「お互いを尊重し合い、一人ひとりが活躍できる、

生きやすいまち、男女共同参画を目指して」

#### 【提言1】男女共同参画に対する意識向上に向けた体制・情報発信の更なる強化

##### 具体的提言

- ・男女共同参画推進計画、個人として尊重される社会の形成に向けて制定された人権を尊重しみんなが生きやすい狛江をつくる基本条例の周知・推進とともに、上記の推進に向けた庁内の推進体制の強化を図ること
- ・SNS、市ホームページ、紙媒体、パネル展示などを活用し、ターゲットに合わせた効果的な市民への情報発信を行うこと
- ・庁内職員への継続的な意識啓発等を実施すること

#### 【提言2】コロナ禍の経験を踏まえた新しい生活様式の実現

##### 具体的提言

- ・多様なライフスタイルの実現に向けて、市役所が率先してアフターコロナを見据えた働き方改革を行うこと
- ・啓発等の機会として従来の方法に加え、オンラインの活用等も検討すること